

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

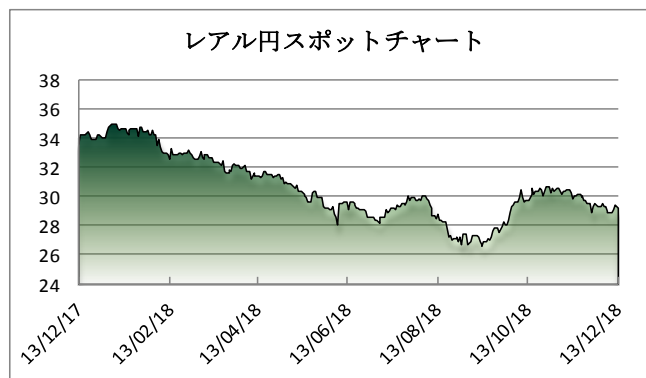
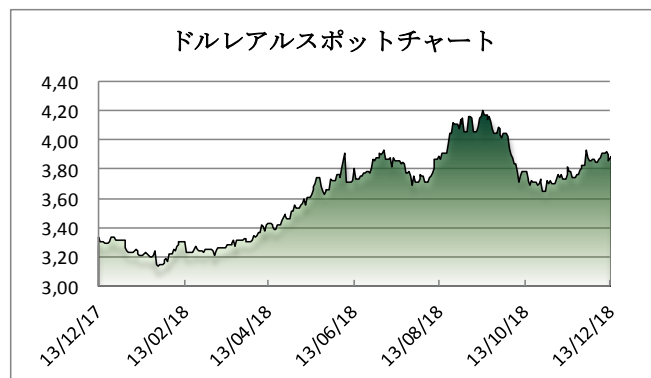
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日から一転してレアル売りが優勢となり、3.89台前半で取引を終えている。公表された10月小売売上高が前月比で▲0.2%、前年比でも+6.2%と、いずれも市場予想を大きく下回ったことから、マーケットでは12日のブラジル中銀声明文通り、景気低迷が当面政策金利を押し下げる状況が継続するとの見通しを強めている。米国との金利差拡大は新興国通貨のキャリートレードに対する魅力を低下させることから、目先、金利面でレアルが逆風に晒される可能性も指摘されている。一方、トランプ大統領は昨日のFOXニュースとのインタビューにおいて、「FOMCがもう利上げしないことを望む」と発言。米国の金利はほぼ正常化されており、「景気は右肩上がりである」とも述べている。ブラジル国内では、新政権発足を約3週間後に控える中、Ibopeが世論調査結果を公表。75%が、「新政権は国を正しい方向に導くと信じている」と回答しており、Bolsonaro新大統領への期待の高さが窺える(64%は、「新政権は概ね正しい選択をする」、14%は、「期待できない」との回答)。なお、国民が次期政権に求める政策優先順位としては、「医療サービスの充実、雇用の創出、汚職の撲滅」などが上位に含まれている。本日のレアル相場は、ブラジル国内で目立った材料も予定されていないことから、アジア時間に公表された中国の11月工業生産と小売売上高を受けてレアル安優勢で反応する見通し。工業生産は前年比+5.4%、小売売上高は同+8.1%と、いずれも市場予想を下回っており、中国経済の減速懸念が高まっている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	12月12日	12月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8531	3,8909	0,98%	2,12%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,39	29,20	-0,65%	-2,25%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,3808	4,4235	0,97%	3,03%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	113,29	113,63	0,30%	-0,16%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	128,78	129,06	0,22%	0,44%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	86.977	87.838	0,99%	3,44%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	203,30	199,75	-1,75%	-2,74%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	10,01	9,81	-2,00%	-6,90%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,40	6,40	-0,02%	-0,42%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,7775	2,7775	0,00%	6,17%	2,7790	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,20	183,03	1,01%	-0,82%	206,95	178,79

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。